

留学先：マカオ大学

氏名：白川咲香

6月からは8月中旬までマカオ大学は夏休みなので、私はヨーロッパへ一人旅してきました。今月はその旅行についてや旅の極意？（笑）などについて報告したいと思います。

留学前に、留学中の夏休みはマカオ大学が提供しているサマースクールに行こうと思っていて計画を立てていたのですが、マカオ大学では正規学生しか行けないように、応募したのですが認められませんでした。そこで、もうこの際普通に旅しよう、と思い、ヨーロッパかアメリカ、と思ってこの旅行の約2か月前から計画を立て始めました。いろいろ考えましたが、とりあえずゆっくりしたい、と思って、ずっと夢であった音楽の都オーストリアのウィーン、チェコのプラハ、そして近隣のハンガリーの首都ブダペスト、そしてGCSの久末さんが留学しているイタリアに行くことに決めました。1週目はウィーン、2週目はプラハとブダペスト、3週目はイタリアという感じで計画を立てました。早く決めれば決めるほどもう少し安く航空券や様々な費用を抑えることができたのかもしれないですが、香港から出国したため（マカオから香港はフェリーで約1時間、約2500円すぐに行けます）、日本から出国するよりは非常に安く抑えられたと思います。これは最近割と知られていると思うのですが、日本からヨーロッパなどへ旅行する際も香港経由で航空券を手配すれば、費用は大分安く抑えられると思います。



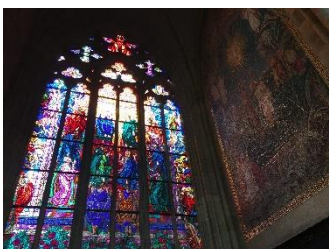
【ウィーン】Vienna, Austria

Vienna pass という美術館や博物館など定められた人気スポットにそれぞれ1回ずつ無料で入れて、HoHo バスという観光客向けのバスに何度でも乗り降りできるチケットの6 days のものを買ってゆっくり回りました。ウィーンでの最大の目的はオペラやコンサート、バレエなどを見ることだったので、毎日立ち見でならんで見ました。立ち見のチケットは5ユーロ以下程度で購入でき、場所もすごく遠いといったこともなく、私の感想としてはこの値段でこんなに近くで見られるんだ！とてもいい！っといった感じでした。国立オペラ座では立ち見のチケットは当日にしか販売されないので公演の約3時間前から並び、どの日も立ち見の前列目をゲットすることができました。



旅を終えて振り返ると、ウィーンは町がとても綺麗で治安もいいなと感じました。店員さんも優しく、Danke Schöne, Bitte Schöne と言ってくれるところなどとても丁寧で優しいなあと感じました。それと公園が非常にたくさんあり、疲れたら近くの公園にたちより、お昼ご飯を適当に買ってその公園で食べたりしました。どの公園にも偉人の銅像などあり、とても美しく、そこで横になって勉強していたり、筋トレしていたり、会社の休憩時間のような人を見かけ、マカオや日本では目にしない光景だったのでとてもいいなあと感じました。マカオや日本にも日々近くでリフレッシュできる環境があればいいのになあと感じました。日本人観光客も多くいました。あとは有名な音楽家の生家なども訪ね、本当に町全体として音楽にあふれていていいなあと感じました。

【プラハ/ブダペスト】Prague, Czech Republic/Budapest, Hungary



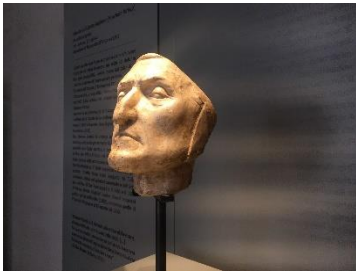
プラハは3日間だけだったのであまりたくさんは行けなかったのですが、プラハ城、カレル橋、そしてのだめカンタービレで登場したスメタナホールのある市民会館などに行きました。ウィーンは暑かったのですが、プラハは寒くて、着いたときにとても驚きました。プラハ最終日の夕方に ترامからみたカレル橋はとても綺麗でした。

ブダペストもプラハ同様寒かったです。ブダ城から見たドナウの真珠と呼ばれているブダペストの夜景は非常にきれいでした。



【イタリア】 Naples, Florence, Capri, Sicily, & Venice, Italy

イタリアではナポリの久末さんの家に泊めてもらい、フィレンツェ、カプリ島、シチリア島、ポンペイ、ベネチアへ行きました。シチリア島ではタオルミーナに滞在しました。イタリアはやはり観光客が非常に多いなあと思いました。びっくりしたのは都市ごとに雰囲気が非常に違っており、イタリア内だけでもとても楽しいなあと思ったし、まだまだ行きたい場所があってまた来たいと強く思いました。



【旅必需品】

この旅行で感じた、旅行に持って行ってよかったもの、持っていけばよかったもの、について書きたいと思います。

持って行ってよかったもの：

- 紅茶のティーパック・水筒（飲み物代節約）
- フェイスマスク（ヨーロッパは日差しが強いので日焼け対策&現地ではあまりパックなど売られているのを見なかった気がします。）、サングラス
- エコバック（ヨーロッパはスーパーの袋やお土産屋でも袋が有料）
- オールインワンジェル（化粧水、乳液、美容液などの重量を少しでも減らすため。）
- ビーサン（ Hostelの中や飛行機の中、ビーチでも履ける！）、
- ボディークリーム（ヨーロッパは思っていたより乾燥した）、オロナイン（ケガにも乾燥にも使える）
- ホットアイマスク（フライトや夜行バスで寝るため）、汗拭きシート（移動でシャワーを浴びられないときなどにも使える）、ネックピロー
- メイク落としシート（持ち運びそやすい氏、ヨーロッパの水は硬水で肌にあまりよくない？）
- スーツケースベルト（マカオへの帰りスーツケース壊れたためあってよかった）
- ジップロック（食べ物も水系もなんでも入れられる）、スプーン（スーパーで買い物してもついてこない）
- 折り畳み傘
- ティッシュ（大）（ホテルなどにもないこともあるし意外と重宝する）
- 洋服用フレグランス（洋服のしわ伸ばしなどに）
- kindle、ガム、のどあめ（暇つぶし用。ウィーンでは立ち見のチケットを買うための待ち時間3時間 kindleがあったので余裕で耐えることができました）

持っていけばよかったもの：

- コンタクトの洗浄液（1本持って行ったが意外と足りなかった）、
- 目薬（乾燥やコンタクトの付け外しの際に欲しかった）
- ネイルポリッシュ（もともとネイルをしていったがはがれて塗りなしたくなった）
- 着圧ソックス（フライトなどでむくみ対策）
- 延長コード、コンセントプラグ確認（壊れていた）、充電コードもう一つ（途中で壊れた）
- 薄い何か羽織れるもの（スーツケースの空きがなかったのもっていかなかったが空港やバスは寒い）

- アルコール消毒ウェットティッシュ（持って行ったが使い切った。もちろん食べる前にも使えるがコンタクトの付け外しや靴を拭いたり何かと便利）
- 滞在するホテルやホステルなどは駅やバス、地下鉄などにアクセスがよく、回転率の高い場所を予約する。
- 駅についてまずは交通系のパスを買う（1日乗り放題券や3日券乗り放題券など）
- Maps.me というアプリはモバイルデータ通信も Wi-Fi なしでも使えるので海外で sim 代を節約するためにおすすめです。

ヨーロッパは初めてだったし一人旅も初めてだったので少し不安はありましたが、無事何も大きな事故や事件にも巻き込まれず旅を終えることができたので一安心したのと、やっぱりヨーロッパはいいなあと思いました。ヨーロッパへ行ったことでマカオや日本について考える機会も多く、非常にいい経験ができた1か月間だったと思いました。またこの旅でも出会いがあり、やはり旅するのはいいなあと思いました。（でも一人旅は1週間であきました。久末さんとイタリアを旅できたのは非常にうれしかったです。やはり誰かと一緒に旅したい！）。まだまだ世界中に行きたい場所があるのでお金をためてまた旅行しようと思います。

6月の報告は以上になります。